

川崎市・富川市友好都市提携20周年に伴う記念事業について

川崎市と韓国・富川市は1996年に友好都市提携を結び、今年で20周年を迎え、記念事業を1年を通して行ってまいります。最初の事業として、2月16日から18日まで富川市の金 晩洙（キム・マンス）市長をはじめとする、代表団をお迎えいたしまして、70回という節目を迎える毎日映画コンクール表彰式及び川崎国際環境技術展にご出席いただきます。

■2月訪日時主なスケジュール

2月16日（火）

午後 第70回毎日映画コンクール表彰式及びレセプション 出席
19:30～ 市長主催歓迎晩餐会

2月17日（水）

9:00～9:30 市長表敬訪問

2月18日（木）

10:00～11:00 川崎国際環境技術展 出席

※金晩洙市長は公務の関係上、2月17日に帰国される予定です。

■今後予定している記念事業について

平成28（2016）年7月に川崎市長が富川市を訪問、8月には両市の中学生によるサッカー交流を川崎市で実施する予定です。

■本市と富川市との主な交流事業

平成 8（1996）年10月 それまでの大学、商店街、市民等の相互訪問による交流を受けて友好都市提携。

平成10（1998）年 職員相互派遣を開始。

平成18（2006）年 友好都市提携10周年。4月に川崎市長が富川市を訪問し、「交流推進確認書」に署名。9月に富川市長が来川、富川フィルハーモニックオーケストラと神奈川フィルによる「友好都市提携10周年記念コンサート」をミューザ川崎シンフォニーホールで開催。

平成23（2011）年 金晩洙市長が「川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム」オープニングセレモニーに参加。

平成26（2014）年 金晩洙市長、金文鎬議長が本市を訪問、市長表敬、フロンタール本社、ミューザ川崎シンフォニーホールなどを視察。

※このほか、富川市で開催されている映画祭に毎年ご招待を受け、川崎市副市長、総務局長等が訪問しています。

連絡先 川崎市総務局国際施策調整室

電話 044-200-3669

FAX 044-200-3746

友好都市 プチョン 大韓民国・富川市について

1 友好都市提携

友好都市提携は都市間の共通した分野を中心にした交流を通して、地域レベルでの国際親善を図ることを目的としている。

本市と富川市は、平成8年（1996年）10月に友好都市提携を結んで以来、文化・芸術分野を中心に交流を行っている。

2 富川市の概要

<基本概要>

面積 53.5 平方 km

人口 約 87 万人

<富川市長>

金 晩洙(キム・マンス)

1964年9月20日生まれ (51歳)

男性

延世大学社会学科卒業、

カトリック大学大学院社会学修士



【経歴】

大統領代弁人（報道官）

富川市議会議員（企画財政委員長）

国会議員補佐官

富川育英財団理事

2014年7月1日 富川市長就任（現在2期目）

<特徴>

韓国第8番目の大都市。ソウル特別市と仁川広域市のほぼ中間に位置する。

金型企業が集積し、近年では、新都市開発プランの目玉として、文化、映像、アニメなど、知識・情報産業の育成を推進している。

富川国際ファンタスティック映画祭、富川国際漫画フェスティバルなど開催している。